

～八ヶ岳歩こう会創立20周年記念～
甲州街道ウォーク

コースマップ

第13回・蓑木宿～金沢宿
2019年9月25日(水)

- ・距離 約16km
- ・解散 青柳駅 16時30分頃
- ・担当者 田中哲夫
和田宏
重田友五郎
田中憲一

- ・次回開催 第14回 金沢宿～下諏訪宿
- ・2019年10月23日(水)
- ・距離 約20km
- ・集合 青柳駅(午前9時30分)



【御射山神戸(みさやまごうど)の一里塚】
この一里塚は集落の北はずれにあって、江戸の日本橋から四八里め(四九里との説もある)の塚であるといわれ、明治中期までその役割を果たしていた。道路の東塚にはエノキが、西塚にはケヤキが育っていたが、東塚のエノキは明治初期に枯れてしまったという。
残っている西塚のケヤキは、塚がつくられた慶長年間に植えられたものと推定され、樹齢はおよそ三八〇年を数える。現在では目通り高で幹の太さが周囲六・九メートル、樹高は約二五メートルの巨木となり、長い歳月と風雪にたえて堂々たる風格をそなえ、樹勢もなお盛んである。
甲州街道でこのように塚・ケヤキともに往時のものが保存されている例は他になく、実に貴重な存在である。
(富士見町教育委員会が設置した案内板から部分転載しました。)